

[法人の沿革]

●2009年12月「福祉の仕事人協力会ゆるゆるネットワーク」を設立

既存の所属機関だけでなく、多分野を知りたい、多機関と繋がりたい、多分野多機関協働の活動を行いたいと想う有志が集まり、多分野多職種連携の研修・交流会を2ヶ月に1度開催。

●2014年4月8日に特定非営利活動法人ゆるネット(現リンク)を設立

多分野多機関から参加者が増え、ニーズが多様に。研修・交流会の定期開催とともに、専門職による福祉人材バンク活動や講師派遣、及び福祉人材への種まき活動を実施。

●2017年度より地域コミュニティリンク活動を開始

専門職団体の特徴を生かし、生活のしづらさを抱える方々への支援のため、地域貢献活動である地域コミュニティリンク活動を開始、子ども食堂風スイーツカフェや高等学校・大学への福祉人材種まき活動を展開しながら相談支援活動を同時に行う。また、2町(横芝光町・芝山町)の職員を対象とした相談支援スキルアップ・メンタルヘルス講座を行い、市町へのバックアップ活動を模索。

●多職種の世話人運営による「ゆるネット活動」

ゆるネット活動は中立性を保ちながら現状通り継続。

●2018年4月1日から千葉県および大網白里市の委託事業を展開

中核地域生活支援センター事業(山武圏域)、生活困窮者自立相談支援事業(山武郡・大網白里市)、グループホーム等支援事業を千葉県・大網白里市から委託を受け活動を展開。

●これからのリンクが目指すもの…

障害者総合支援法における特定相談支援事業及び介護保険法における居宅介護支援事業を展開する方針であり、法人内で多分野に対応できる相談支援体制の整備を行う予定。また、各市町との官民協働事業を提案・実践し、山武圏域及び各市町における地域づくりを実施していく…